

萬松寺たより

平成28年1月号
195-0064 東京都町田市小野路町344
042-735-2047 FAX 042-735-7725
<http://bansyouji.jp/>



平成二十八年です。

墓地工事が始まりましたと皆様に前回お伝えしましたが、大幅に遅れて今は写真のような感じです。余裕を持って夏完成を目指します。仏様のことですから無理をしなくても一番良い時に完成されると信じております。

大本山建長寺の諸々の修復事業が完成に近づいておりますので檀参の計画を立てようと考えております。皆様で建長寺に参拝しに行くことを楽しみにしております。

去年も皆様からいただいた、お野菜などのお供物美味しく頂戴いたしました。

ありがとうございました。

萬松寺 住職 柴崎信洋九拜

本年 年回表

萬松寺 主な年中行事

一 周忌	平成二十七年	元旦、一月二日 三日 午前 改旦渡諷経 大般若転読
三 回忌	平成二十六年	一月四日 五日 六日 年頭回礼 新年のご挨拶に伺います
七 回忌	平成二十二年	四月八日 午前十時より午後三時まで 降誕会 花祭り 本堂にて
十三 回忌	平成十六年	誕生仏に甘茶をかけていただけます。 どうぞお越しください。
十七 回忌	平成十二年	八月一日 午後二時 施餓鬼会 多数の和尚様と読経いたします
二十三回忌	平成六年	暑いですが是非水向けにお越しください
二十七回忌	平成二年	八月十三日 盆棚経諷経 午前 鶴川町田方面
三十三回忌	昭和五十九年	午後三時位より新屋敷 下宿方面
三十七回忌	昭和五十五年	八月十四日 盆棚経諷経 午前 上宿 石窪 大向 中尾方面 午後 南野方面
四十三回忌	昭和四十九年	八月十五日 盆棚経諷経 午前 落合 貝取 永山方面
四十七回忌	昭和四十五年	午後 台 向坂 萬松寺谷戸方面
五十 回忌	昭和四十二年	十二月三十一日 午後 歳旦渡諷経
百 回忌	大正六年	尚 葬儀や天候により予定が変更や中止されることがあります。

自宅法要について

自宅での法要は場所や広さの制限があるのでそれに合わせて靈段を飾つていただければいいと思います

お菓子や、花、お膳などは故人の生前お好きだった物をお供えしていただけたらと思います

左のような飾り付けが一般的です

十三
仏軸



無いものは特別買う必要もないでお仏壇から有る物だけ出していただけたらと思います

靈段や十三仏のお軸はお寺でも貸し出しをしております。
回し香炉は住職が持参いたしますが用意がある時は言つていただ
ければとります。

生花や果物がごたどあるときは靈段には花や果物が無くてもか
まいません

読経は二十分程度です、それからお墓参りなので後席は移動時間など考えて予約して下さい。自宅では靈段に余りお尻を向けないよう、お店に移動の時は位牌は持っていくようお願ひします。

故人も皆さんといつしょに後席に着いて歎談していると思いな
がうお席こつへていたぞれればと思ひます。

献杯は必ず故人の杯にも注いでからお願ひします。

本堂での法事では

客殿ではお茶の支度はしておきますがお茶入れなどは自分たちでお願いしております。前日まで人数を教えていただけるようお願いします。

持つてきただくものは

お位牌

故人のお位牌、くり位牌や夫婦位牌など。また新しく作つた位牌は言つていただけれ
に位牌開眼供養を致します。

また新しく作った位牌は言つていただければ法事中に位牌開眼供養を致します。

花一對

本堂で飾った後は墓参に持つて行つてもらつても

菓子

故人の好きだった物をおまんじゅうや最中等は十個程度で結構です。箱入りの場合は箱のまま供えます
故人の好きだった果物が有ればメロンやスイカは
一個程度、リンゴやミカン程度のものは五個くらい

また 生花や果物かごを飾る時は前もつてお寺に連絡していただき、業者は同じ業者で統一していただけるようお願いします。親戚に配る時はビニール袋などの手配もお願いします、花や果物かごは申し訳ありませんが本堂の外縁に出して開封して下さい。またかごなどの回収も業者にお願いしてください。生花や果物かごが有れば右の花一対と果物は無くても結構です。

三十名位まででしたら客殿でお食事も可能で、出入りの仕出し屋のパンフレットも用意しております。

法事塔婆申込書

法事の十日前位までにお願いします

喪主名		
故人名または戒名		
回忌、供養		
日時		
場所		自宅・本堂・他 ()
番号	塔婆施主名	施主よみがな
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
	萬松寺 FAX	042-735-7725

